



朝晩の冷え込みが強くなり、冬の足音が聞こえてきました。子どもの成長と時の流れは早いもので、今年も残すところあと1か月となりました。遠足での経験を経て、心も体もよりたくましく強くなったように思います。子どもたちの遠足の経験画では、思い出深い場面や場所が見てわかり、とても上手に描けていました。もっと絵が丁寧に、また情景がわかるように一人ずつ声をかけていながら制作しました。今後、自由時間や活動で絵画の機会をたくさん作るため、個人持ちのクレヨンを用意します。個人持ちにすることで、物をより大事に使ったり物を管理する姿勢が育つようにしていきたいと思っています。これから卒園に向けて、少しずつ準備していく時期になってきましたので、保育参加・個人面談で日頃のお子様の頑張りや成長をお話して共有できたらと思います。日程はひまわり組の掲示板に貼っていますので、ご確認のほどよろしくお願ひします。

今月のねらい

- 共通の目的や行事に向かって自分たちで話し合いを重ね、工夫し合う中で友だちの良さに気づき認め合い、友だちが喜んだり必要な言葉を伝える
- 季節の行事や年末年始の準備を通し、様々な伝統行事や表現に関心を持ち、表現する楽しさを味わう

12月うまれのおともだち

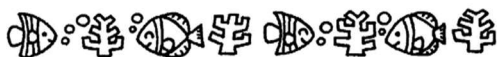


今月の行事

- 12日：お散歩おたのしみ会（人形劇） 14日：幼児計測
16日：冬のパーティー 15日・22日：英語で遊ぼう
20日：おはなし会 23日：避難訓練 27日：サッカー教室

バス遠足、楽しかったね！

前日のオリエンテーションで、しおりとにらめっこをして、持ち物や約束の確認を一生懸命にしていた子どもたち。当日の朝、持ち物にすべて〇がついたしおりを見せてくれ、「ばっちりだよ！」と嬉しそうにしていました。行きのバスでは、立山先生の楽しいバスガイドやクイズで盛り上がり、高速のトンネルに入った瞬間や東京湾が見えた時、窓を覗いて変わっていく景色を楽しむ姿が見られました。遠足シーズンということもあり、人は多かったです。たっぴりと館内の生き物を見ることができ、スポットごとのクイズに答えるスタンプラリーをしながらまわりました。特に大きくて迫力があるアオウミカメやサメが印象に残っているようで、遠足の絵を描いた時に描く子が多かったです。『1番楽しみ』と言っている子が多かったイルカショーでは、飼育員さんの手の指示に合わせてイルカがジャンプをするたびに「すごい！」と拍手と歓声が起こりました。海の生き物を近くで見ることができ、知識と思い出がたくさんできた遠足になりました。



おおきなおいも、たくさんほれたよ！

バス遠足の翌週は芋掘り遠足！安藤農園まで距離があるため少し心配がありましたが、全員が無事に片道1時間以上の道のりを往復することができました。行きは交通公園まで歩き、お菓子を食べて休憩してから安藤農園まで行きました。広い農園に喜び、軍手をつけて掘り始めました。掘り始めてすぐに大きなサツマイモが顔を出し「みて！大きいお芋が掘れた！」と叫んでいました。小さい芋も「かわいい芋みつけたよ！」と喜んで、たくさん掘っていきました。スコップで土を柔らかくし「まだお芋があるよ」と伝えると、一生懸命に掘って見つけていました。たくさん掘った中から自分のお気に入りの芋をひとつ選んで写真を撮った後、自分が掘ったお芋をトラックまで運びました。それから善福寺緑地公園まで戻り、ジュースを飲んだあとは、待ちに待ったお弁当♪お弁当の中味やお芋掘りの時のことを話しながら楽しいランチタイムを過ごしました。お家では、どんなお芋料理にしましたか？みんなから少しだけもらったお芋を園では、給食で食べたり、クラスでクッキングに使用したいと思っています。2週にわたり、お弁当などの準備にご協力いただきありがとうございました！

